医療・福祉問題研究会　総会記念講演会２０２５

能登半島地震の現在地
～「人間の復興」への課題～

講師　田中純一　氏
北陸学院大学社会学部教授

専門分野は災害社会学、環境社会学、災害復興論。能登半島地震、東日本大震災など国内外の被災地に赴き、調査研究に関わる。防災士育成や防災教育教材開発、地区防災計画づくりなどにも従事。

令和６年能登半島地震においても、発災当初から珠洲市をはじめ被災地への様々な支援活動、学生の災害ボランティア活動にも力を入れており、現在も地元住民らと交流を続けている。

日時　８月２３日（土）午後３時～５時
会場　近江町交流プラザ　集会室およびZoom
金沢市　青草町８８　近江町いちば館４階

同会場で午後1時30分～2時30分まで総会を開催します。研究会員の皆さまは、ぜひあわせてご参加ください。

令和６年能登半島地震の発生から1年半、2024年9月の豪雨発生からも間もなく1年が経過しようとしています。しかし、未だ復興はおろか復旧も道半ばとなっています。仮設住宅の建設等も一定進んではいますが、解体されて更地になったばかりであったり、あの日のまま時間が止まってしまっている場所も少なくありません。

今企画では、能登半島地震の現在地を学ぶため、震災発生当初から現在も能登に通い、仮設住宅支援等を続けている田中純一さん（北陸学院大学教授、当会会員）から、震災発生当初の状況、住民の思いや避難所・仮設住宅の実態をお話いただき、住民の人権を守り、「人間の復興」を進めていく上での今後の課題について考え合いたいと思います。

講演会はどなたでもご参加いただけます。ぜひ、研究会内外の方とともに、この問題について深めたいと思いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

本講演会は、現地と「Zoom」を併用して開催します。事前申込なしの場合、お席及び資料の確保ができないことがありますので、ご参加を希望される場合は必ずお申込をお願いします。
お申込方法：①下記の「お問い合わせ」メールアドレスにご連絡いただくか、
②右下の申込フォームから氏名、参加方法、ご連絡先をご入力ください。

主催　医療・福祉問題研究会
後援　いしかわ自治体問題研究所、「石川県創造的復興プラン」検討会議

〒920-1192　金沢市角間町　金沢大学地域創造学類　社会保障論研究室内
ホームページ　https://ihmk.sakura.ne.jp/
お問い合わせ　ihmk1986@gmail.com（研究会事務局）まで

申込フォーム